

	<p>桔梗が丘自治連合協議会</p> <p>平成24年度 第9回 理事会 議事録</p>
場 所	桔梗が丘公民館・202号室
日 時	平成25年1月26日(土) 9:30~11:35
出 席 者	出席者・辻森、大垣、上田、河合、武仲、東、阪本、野邊、高槻、廣岡、吉野、梅本、中村、山中、松村、田合監事、福森監事、森田地域担当監 欠席者・竹原、加納、
議 事 決議事項 1. 議事録署名人 報告事項 1. 地域代表者会議の報告	<p>上田副会長が司会を務め会議が始まった。</p> <p>辻森会長の開会のあいさつの要旨</p> <p>「平成25年の新しい年を迎えました。我々は年と年度と1年に2回の節目の時を迎え、その都度新しい気持ちでスタートをします。今年も各委員会・部会共に新たな気持ちで新年を迎えられた事と思います。今年もそれぞれの委員会・部会にあっては時として様々な問題・課題が浮上することがあるかと思いますが、そんな時、協議会全体の問題として全員で解決に向けて取り組みたいと思います。どうぞ今年もよろしくお願ひします」と述べた。</p> <p>引き続き、辻森会長が議長を務め会議が始まった。</p> <p>本会議の議事録署名人に河合進氏、阪本忠士氏の2氏を指名することに決した。</p> <p>辻森会長から、名張市役所の各室、市の関係機関からの依頼事項の報告があった。</p> <p>(1) 危機管理室・・・名張市生活安全推進協議会委員の選出依頼があり、桔梗が丘地域の各ブロックで対応することを定例自治連合会で依頼をした。</p> <p>(2) 名張市社会福祉協議会・・・救急医療情報キットによる安心ネットワーク事業について、詳細は先月の社会福祉協議会の説明の通りです。又タウン情報誌・市の広報でも掲載されましたが、地域住民に広く周知するため、この事業の案内文を回覧することにしました。又、緊急災害時要援護者支援シートの登録の方への対応とは別途の取り扱いになります。</p> <p>(3) 伊賀南部環境衛生組合・・・資源ごみ(紙・繊維類)の地域で独</p>

自の取り組みを推進していただき、伊賀南部環境衛生組合としてはできる所から中止したいとの意向です。今後の取り組みについて変更の考えのある自治会・区は、2月28日までにそれぞれ対応していただくことになっている。

- (4) 消防本部・・・名張市消防団活動協力員設置制度が本年6月を目処に創設されます。これは消防団員が不足する地域において、災害等が発生した場合、迅速に対応するため消防団員や消防職員のOBの方から消防団活動を支援いただき、地域住民の安全安心を守ることを目的としています。しかし、我々の地域では消防団員の確保を優先的に考えています。
- (5) 文化生涯学習室・・・青少年育成推進員の推薦を依頼されているが、再任を承諾されない地区のみ改めて推薦依頼があります。
- (6) 市民スポーツ室・・・名張市スポーツ推進員の推薦依頼が3月上旬に出されることになっている。再任を承諾されない方があった場合改めて推薦依頼があります。
- (7) 総合企画政策室・・・名張市総合計画「理想郷プラン」の地域別計画が策定され(昨年概要説明があったもの)推進されます。
(資料は事務局で閲覧できます)
- (8) 人権・男女共同参画推進室・・・平成25年度の事業内容が資料に記載されています。確認してください。
- (9) 環境対策室・・・平成25年度の名張クリーン大作戦が6月2日(日)に実施されます。先日の自治連合会で団体参加等の協力を要請しました。改めて地区代表者宛に案内がされる予定です。

マイバッグ持参運動及びレジ袋有料化に関する協定書について、協定締結者が旧名張市区長会代表から名張市地域づくり代表者会議代表に変更された。

「第三次ごみゼロ社会を目指すアクションプログラム」が平成24年度末で終了するので、引き続き第四次のプログラムの策定が進められています。その作業の中では各界の皆さんの意見を取り上げ作業が進められています(2月の市の広報に掲載、パブリックコメントが募集される)

- (10) 健康福祉政策室・・・民生委員・児童委員の一斉改選が今年11月に行われます。そこで6月に区長・自治会長宛に候補者の推薦依頼が届く予定になっており、先日の自治連合会で推薦の要請をした。
- (11) 地域医療室・・・「名張市において望まれる地域医療に関する調査研究事業」が三重大学との共同研究として実施されま

<p>2. 平成24年度協議会会計及び公民館会計累計報告について</p>	<p>す。詳細は資料を参照してください。</p> <p>この事業の一環として3月にアンケートが実施されます。このアンケート作業に対し各自治会（区）対して謝金が出る予定です。</p> <p>(12) 健康支援室・・・地域づくり組織と市が協働で健康づくりの推進を図るために、「まちじゅう元気教室」を開催していますが、本年度は「地域の健康づくり」をテーマにした“ワールドカフェ”が開かれます。2月20日(水)に開催されますので、興味のある方はご参加下さい。</p> <p>引き続き、「地域づくり代表者会議の協議事項として平成24年度実践交流会の開催について協議し、平成25年3月17日(日)午後2時から、防災センター研修室で開催をされます。市内5地域から提案発表(各地域30分位)を予定しています。内容は各地域の「地域ビジョン」の進捗と展開についての提案発表が予定されており、当協議会に要請があれば応諾したいと考えています」と述べた後、「会議に先立って、名張市長、市議会議長、名張警察署長を囲んで懇談があった。その席では、名張市及び名張警察署に対して、道路改修、防犯、防災に関する各種の要望が出された場合、その後のフォローをきちんとしていただきたいとの意見が出された。名張市からは各地域の要望は地域経営室を窓口にして対応する旨発言があった」と述べた。</p> <p>会長は、当協議会としても各種の要望が各自治会、区から出された時、その全体像を把握できるようなシステムづくりを自治連合会に提案したいと考えている旨を述べた。</p> <p>河合理事：「環境の問題ですが、2番町に新しく開店したファーストフード店の周りのゴミ処理の問題及び店舗のフェンスが道路からの見通しを悪くしている事の問題が浮上しているので、生活安全部会と協力して対応したい」と述べた。</p> <p><再度検証して、対応をすることになった。吉野生活安全部会長が協力する。></p> <p>辻森会長：「先般、地域内の各小学校区の通学路の点検をした結果、3箇所改善要望をし、1箇所が検討、もう1箇所は改修が決まった。」と述べた。</p> <p>松村事務局次長から、平成24年度協議会会計及び公民館会計累計(平成24年12月末)について、別添え資料に基き、概ね次のような報告があった。</p> <p>協議会会計 収入の部の内訳</p> <p>5. 報償費 環境推進員活動報償費 150,000円</p>
--------------------------------------	--

12月合計		150,000円
累計収入額		22,814,554円
支出の部の内訳（主な科目を報告）		
1. 総務費	「人件費」	658,625円
	「研修費」	20,900円
	「雑費」	8,796円
3. 広報費	「事業費」	5,315円
4. 健康推進費	「事業費」	30,000円
5. 住民交流費	「事業費」	120,000円
	「繰出金」	30,000円
6. 教育文化費	「事業費」	△38,859円（戻入れ）
9. 地域福祉費	「事業費」	151,525円
12月合計		986,292円
累計支出額		16,254,172円

引き続き、公民館会計について、別添え資料に基き、概ね次のような報告があった。

公民館会計

収入の部（主な科目のみ）の内訳

1. 使用料等		380,360円（使用料等）
10月合計		380,360円
累計収入額		18,040,423円

支出の部（主な科目のみ）の内訳

1. 人件費		58,053円（館長給与等）
2. 管理費	1. 消耗品	29,610円（コピー用紙、印刷機等）
	3. 光熱費	268,917円
	4. 修繕費	89,250円（ふすま等）
	6. 委託手数料	122,577円（清掃委託、エレベーター点検委託等）
	8. 使用料	75,212円（リース料等）
	9. 車両費	48,675円（冬タイヤ）
3. 運営費	1. 報償費	35,000円（主催講座講師）
	5. 事業費	13,455円（主催講座教材費用等）

12月合計		759,541円
累計支出額		10,677,607円

引き続き、議長は出席者の意見を求めた。

3. 委員会・部会報告

辻森会長から、「年度末まで残り3ヶ月となったので、両会計共に特別目的積立金について検討してはどうか」と述べた。

山中事務局長から、協議会会計・公民館会計とも特別目的積立金に関する内規に基づき算定をして、次回の理事会に諮る旨を述べ、3月の理事会に予算の補正を諮ることが了承された。

その他、出席者からは質問は無く報告は了承された。

<総務委員会>

大垣総務委員長から、「委員会の新規の動きはありませんが、年間事業計画にある、公民館と協議会との協働事業の講演会を2月23日(土)に桔梗が丘公民館・大会議室で開催します。講師は四日市大学の岩崎恭典教授です。講演内容は成功事例にみる地域組織のあり方、運営方法についてお話いただく予定です。地域の皆さんへは2月の回覧で告知を予定しています。理事の皆さんも是非ご参加下さい」と述べた。

<企画運営委員会>

阪本企画運営委員長から、まちづくり推進プロジェクトの活動について別添え資料に基づき次のように報告があった。

「昨年12月1日(土)地域ビジョン推進メンバー・サポーターによる第1回の検討会議を開催し、本格的に「ふれあい茶房」と「子どもたちと地域の絆づくり事業」がスタートしました。

ふれあい茶房は今年19日(土)に第2回の会合を開き(19人中17人出席)、メンバー、サポーターの方の役割分担を決め、具体的な事業展開について検討に入りました。委員会としては、この活動が軌道に乗るまでサポートしていきます。(資料参照)1月23日(土)の午前中同様の事業を展開しているつつじヶ丘のサロンを見学しました。今後は月2回程度の会合を開き、事業を推進していきます。

子どもたちと地域の絆づくり事業は、2月9日(土)に地域内の3小・2中学校の学校長、PTA役員の方に説明をして事業をスタートします。

今後は特に地域と学校との協働事業等について検討していきたいと考えています」と述べた。

辻森会長から、「最近、名張市教育委員会でも学校と地域の協働活動について推進する方向性が示されているようで、学校側としても多いに関心があり、今後ますます重要な活動になっていくと思います」と述べた。

<広報委員会>

野邊広報委員長から、委員会活動について別添え資料に基づき概ね次

のような内容の報告があった。

1. 桔梗通信第55号の取組みについて

発行は3月の配布予定です。

掲載予定記事は、リレーまちへの思い、消防団活動報告、地域ビジョンの取組み（コミュニティカフェ事業・子どもたちと地域の絆づくり事業）。事業部だよりは住民交流部会、その他に資料に記載の内容を予定しています。

平成25年度に入っての56号は総会終了後の6月発行を予定しています。

2. ホームページの更新は、第8回の理事会の議事録、地域便りとして各事業部会の活動を掲載しました。一度閲覧して下さい。

<健康推進部会>

高槻健康推進部会長から、部会活動について別添え資料に基づき概ね次の様に報告があった。

「本年度の「ニュースポーツ世代間交流大会」は3月23日（土）に桔梗が丘小学校のグラウンド及び体育館で9時から開催をします。内容はグラウンドゴルフ、クロリティ（スポーツ輪投げ）カローリングを予定しています。地域住民へは2月の回覧で告知します。参加の皆さんには参加賞をお渡しします。皆さんも是非ご参加下さい。次に、本年度の敬老の日行事の際、70歳以上の方に配布する記念品について、有意義な品があれば是非ご提案をいただきたいと思いますので、ご協力をお願いします」と述べた。

梅本地域福祉部会長からは、高齢者の方に配布する品物は選ぶのは大変ですが、民生委員の会議でも一度諮る旨を述べた。

出席者各自が再度考えることが了承された。

<住民交流部会>

廣岡住民交流部会長から、「1月12日（土）に開催したハッピーニューイヤーききょうフェスタは、事故も無く無事終了しました。参加者は児童140人、保護者89人、スタッフ44人の合計約280人でした。

今年は当日参加を認めなかったが、当日の欠席が34人あり、実施準備のことと合わせて今後検討したいと考えています。1日置いて14日（月・祝）にどんど行事を2番町の三角公園で実施しました。こちらは河合理事から報告いただきます」と述べた。

河合理事から、どんど行事の報告があった。「当日は大雪で開始を14時に遅らせて始めたが無事終了しました。ご協力頂いた皆さんに感謝します。（遅らせた実施した経過を報告）

今年は桔梗が丘西からの参加もあり、延べ385人の参加がありました。こうした地域の伝統行事を通じて地域の絆づくりにも大いに役立っていると思います。今後共もよろしくお願ひします」と述べた。

引き続き同氏から、「どんどを実施した、2番町の三角公園は水はけが悪いので、今後改修に向けて市側に要望を出す検討をしていただきたい」と述べた。

<教育文化部会>

議長は、竹原教育文化部会長は欠席のため、部会活動については別添え資料を参考にさせていただきたい旨を述べた。

<生活安全部会>

吉野生活安全部会長から、部会活動について別添え資料に基づき概ね次のような報告があった。

「普通救命講習を3月17日(日)に9時半から名張市消防庁舎で開催します。定員は20人。今回の対象地区は1番町～3番町及び桔梗が丘西全域です。この地区に2月の回覧で地域の方に告知します。

引き続き、最近の救急事情について報告がされた。「最近は救急車の到着までの時間、到着後の処理に時間を要しているようなので、万が一に備えて救命講習を受けられるよう進めて行きたい。青色回転灯装着車による防犯パトロールは3回(12月25日、1月20日、25日)実施しました。いずれも異常は有りませんでした」と述べた。

<快適環境部会>

加納快適環境部会長欠席のため、特に報告はなかった。

大垣副会長から、「1月6日(日)に開催のバードウォッチングは例年より参加者も多く無事終了したと報告を受けています」と述べた。

<地域福祉部会>

梅本地域福祉部会長から、部会活動について概ね次のような報告があった。

「救急救命キットの取り扱いについて1月の定例会で社協から説明があった。今月「陽だまり」配布時に対象の家庭を訪問し申込書を配布し、2月に回収をすることになっています。一般の方の希望者はまちの保健室を窓口にしたいと思っています。

高齢者の集いを来年5月26日(日)に予定しました。ご協力お願いします」と述べた。

<出席者の意見>

・救急救命キットは大変良い事業と思うので、出来るだけ多くの家庭

その他

1. 名張市消防団桔梗が丘班から

に設置できるよう運動・告知するようにすることが必要と思う。

・この事業を桔梗が丘地域住民に周知徹底を図るため、全戸に地区回覧をすることが自治連合会で決定している。

田合名張市消防団桔梗が丘班班長から、「当桔梗が丘地区の消防団員は、現在25名が蔵持分団桔梗が丘班に所属をしています。当地区は次年度から2班体制になる予定になっています。一方、家庭の都合等で休眠団員となっている方もあり、本年度の活動は先日の出初式で概ね終了したものの、消防団としてもっと地域に貢献したいと思っています。そこで来年度に向けて団員の拡充をしたいと考え、先日の自治連合会に於いて入団候補の方の紹介名簿を公民館に提出いただき、3月中に訪問し詳細を説明したいと思っています。

こうして、早く桔梗が丘分団を誕生させ、協議会とも連携し、地域福祉にも貢献できればと思っていますので、ご協力よろしくお願ひします。

次に桔梗が丘の安全協会との話し合いの場で感じましたが、当桔梗が丘地区には、地域の安全を守る各種の組織があり、それぞれに活動をされていますが、今後、より有効・有意義な活動に育てていく為活動の連携・統合について、幅広い議論の開始の提言をさせていただきたい」と述べた。

大垣副会長から、今回の消防団員の募集方法は適だったと思う。又協議会としても一日も早く桔梗が丘に消防分団が出来るよう協力をして行く旨を述べた。

2. 平成24年度事業報告書並びに平成25年度事業計画(案)の作成のお願い。

山中事務局長から、各委員会、部会に対して、平成24年度事業報告書並びに平成25年度事業計画(案)の作成の依頼があった。

「平成25年度協議会定時総会を5月18日(土)に開催を予定しており、それまでの手続きとして、平成24年度事業報告を4月開催の定例自治連合会と定例理事会、平成25年度事業計画(案)については3月開催の定例自治連合会と定例理事会に諮り承認を得る予定をしていますので、書類の提出を出来るだけ早めにお願ひをしたい」と述べた。

出席者から提出日を限定していただきたいとの意見があり、締め切りを2月末日とすることが了承された。

引き続き、総会資料に消防団活動の記載について意見交換があり、活動報告と活動計画を纏めて記載することになった。

辻森会長からの連絡事項。

1. 自治連合協議会の法人化に向けての検討会議を設置します。要員

は5人くらいを予定しています。当協議会はどのような方向性をもって議論を進めて行くかといった、基本的な所から始めたいと考えています。

2. 名張市内県立高校2校の統合に向けて、県教育委員会から最終結論は出されていないが、2月末から3月の始めに出されるようだ。そこで協議会としての態度を明確にするため、県教育委員会に要望書を提出したい。その内容は桔梗が丘に設置されるように要望することにしたと考えています。

3. 公民館の図書室の改修あたり、具体的な間取りについて意見があれば出していただきたい。

以上で議事は終了した。

次回理事会は、平成25年2月23日(土)


時 間 午前9時30分より

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長

辻森保蔵 

議事録署名人

河合 進 

議事録署名人

阪本忠士 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
		